

令和4年度 学校評価アンケートの結果について

1 生徒・保護者アンケートについて

< A + B が 80%以上を、おおむね目標が達成されていると考えます >

(1) 生徒アンケートについて

ほとんどの質問において、A + Bの割合が 80%を超える良い結果が出ています。しかし、いくつかの課題も見えてきました。

- ・「1 学校が楽しい」及び「2 学級が楽しい」の設問では、どの学年もA + Bの割合がおおむね90%程度であり、学校や学級が子どもたちにとって安心できる場所になっていると考えます。しかし、学年別や男女比で結果を見ると差がありますので、それぞれの原因を分析しながら、教育相談の機会を十分に確保したり、心の教育を充実させたりするとともに、自己肯定感を高める指導を進めていきます。
- ・「7 体育祭、合唱コンクールなどの行事に楽しく参加できた」の設問ではA + Bと答えた生徒の割合が、90%以上でした。それぞれの行事が学年別の開催であったため、上級学年の様子を見る機会が十分に取れなかったため来年度は改善を図る予定です。

また、保護者アンケートの「18 学校が行っている体育祭や合唱コンクールなどの行事や体験活動(校外学習など)は、お子さんの心の成長に役立っている」でもA + Bで90%以上の結果があるように、新型コロナウイルス感染症対策による規模や時間の縮小などがあったものの、生徒が意欲的に活動し、心身ともに成長する機会となったと評価しています。

- ・「19 平日の家庭での学習時間は、塾などを含まずにどのくらいですか」の設問では、「1～2時間」と「2時間以上」生徒を合わせた割合は、50%を下回っています。学年によっては30%程度の結果がみられました。また、「30分から1時間」、「30分未満」という生徒の割合にも着目し、学校と家庭が連携して、1年生当初から家庭での学習習慣の定着を図るための取り組みを継続的に行っていきたいと思えます。

(2) 保護者アンケートについて

多くの質問において、A + Bの割合が 80%に近い良い評価をいただきました。しかし、学校としてさらに努力すべき点が見えてきました。

- ・「9 先生たちは、一人一人を大切にしている」「12 先生たちは、子どもが相談したいときには、親切にに応じてくれる」では、E「わからない」との回答が30%程度の学年もみられることから、保護者との連携を密にして、保護者・生徒への誠意ある対応と理解に引き続き努めていきます。
- ・「20 学校は、保護者の意見を教育活動に生かしていると感じる」については、A + Bの割合が、学年によっては60%を下回っています。しかし、「15 学校の様子は各種便りやホームページでよくわかる」の設問では、A + Bで80%程度以上であることから引き続き、Web ページなどで情報発信をし、各種便り内容を充実させて学校の教育活動のねらいが伝わるようにし、保護者の方からのご意見を生かすことができるように努めていきます。

保護者の皆さまには、アンケートへのご協力ありがとうございました。この結果を今後の教育活動に生かして参りたいと思えます。今後とも、ご意見・ご要望をお寄せいただくとともに、学校教育に対してご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。